

7月度月例句会 会報・HP掲載句

七月詠草

兼題：雲海、かき氷、当季雑詠

昇る陽に染まる雲海沈黙し	石原 克己
迷ひつつ宇治金時を注文し	城戸崎雅崇
雲海に見え隠れせり孫悟空	清家 静楓
マチュピチュの雲海晴れて大河見ゆ	森 邦彦
雲海や富士の樹海を一飲みに	佐藤 政百
雲海やなぜかこの世にゐる不思議	六川 里風
かき氷喪服のままの三姉妹	宮川 至剛
煩惱や小さき紅のねぢり花	中山 知祐
どくだみや闇夜に浮かぶ白十字	生江沢五風
下灘の無人の駅に花あやめ	小野 信
郭公やロッジの子らに森の朝	大仲 正敏
盆休み訛り懐かしふるさとへ	川田 勝美
夏雲を追ふやうにクレーンの赤	安井 正浩
追ひつけぬ追ひつけぬ孫早し夏	眞田 宗興
	以上